ETCアンテナステー 組付・取扱説明書

適応機種
ワイズギアホームページ
適合表参照

はじめに

工数：0.2h
※この工数にはETC本体の取り付け、配線の取り回し等の作業内容は含まれていません。

◘お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◘販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警告 **取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。**

注意 **取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。**

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

📖 ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構成部品

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

■ アンテナステー ミラーマウントタイプ（Q5K-YSK-055-E13）

No.	品名	部品番号	数量	備考
①	ブラケット1		1	
②	ブラケット2		1	
③	ヘキサゴンボルト	97027-05014	1	M5 × 14mm
④	ナット	95317-05600	2	M5
⑤	バンド		5	150mm
⑥	チューブ		1	φ7　L=1450

■ アンテナステー ハンドルマウントタイプ（Q5K-YSK-055-E14）

No.	品名	部品番号	数量	備考
⑦	ブラケット		1	
⑧	カラー		2	
⑨	ソケットヘッドボルト	90111-08005	2	M8 × 50mm
⑤	バンド		5	150mm
⑥	チューブ		1	φ7　L=1450
⑩	ワッシャー	92907-08600	2	M6用　※ナビマウントと同時装着時に、ハンドルブラケット分の厚みを調整するための部品です。

■ アンテナステー カウルマウントタイプ（Q5K-YSK-055-E21）

No.	品名	部品番号	数量	備考
⑪	ブラケット		2	
⑫	ボタンヘッドボルト	92014-05010	2	M5 × 10mm
⑬	フランジナット	95607-05200	2	M5
⑭	両面テープ		1	
⑮	プライマー		1	PACプライマー K-500
⑤	バンド		5	150mm
⑥	チューブ		1	φ7　L=1450

要点

- キット以外の部品は、スタンダード車の部品を再使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

組　付　方　法

⚠ 警 告

- **平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。**
- **本製品は、二輪車用ETC車載器JRM-11（日本無線社製）のアンテナとインジケーターを組み付けるためのものです。その他の目的には使用しないでください。思わぬ事故につながる恐れがあります。**

注 意

- **両面テープを貼り付ける前に、薄めた中性洗剤などで貼り付け面の汚れ、油脂類をきれいに拭き取ってください。汚れや油脂が残っていると接着が不充分となり、脱落する恐れがあります。**
- **強力な両面テープのため、貼り直そうとすると両面テープがやぶれる恐れがあります。位置を確認してから慎重に貼り付けてください。**

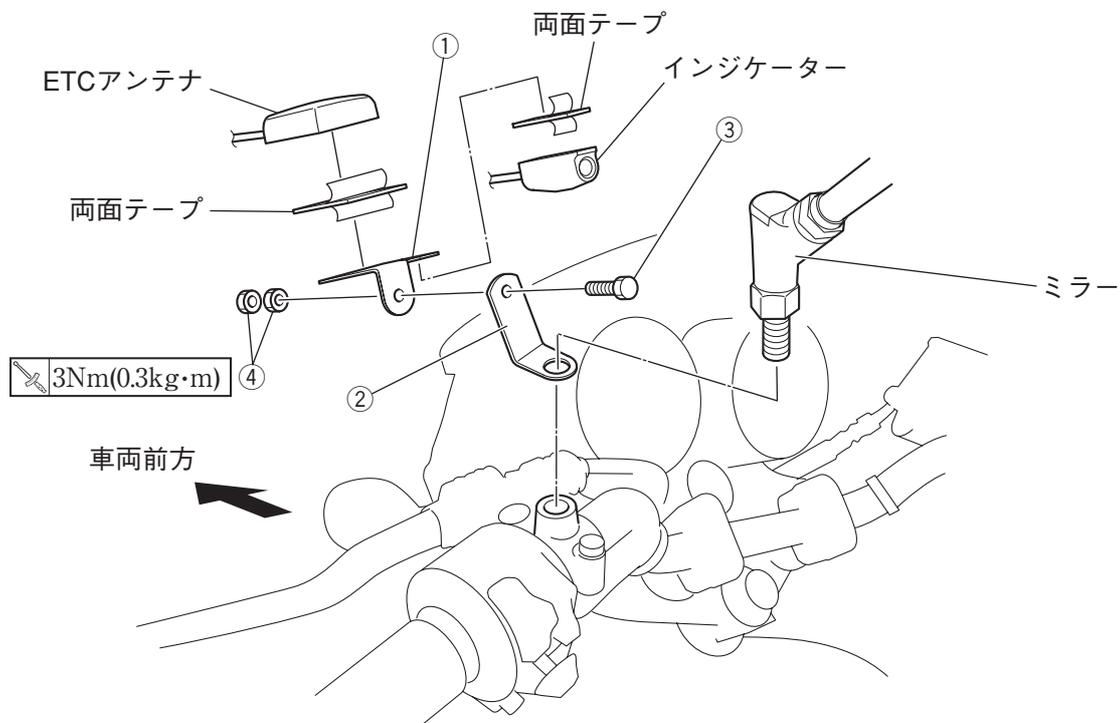
要　点

本書はステーを車両に組み付けるための説明書です。ETC車載器の配線の取り回しや取り扱いについては、ETC車載器に付属の取付要領書及び取扱説明書をご覧ください。

■ ミラーマウントタイプ

1. ブラケット1①と2②をヘキサゴンボルト③とナット④（ダブルナット）で組み付けます。
2. スタンダード車のミラーを外し、ブラケット2②を割り込ませてミラーで仮止めします。 🕮
3. ETCアンテナとインジケーターを、ブラケット1①にETC車載器付属の両面テープで貼り付けます。
4. 「**ETCアンテナの角度調整**」を参考に位置を調整します。上下位置の調整はブラケット1①を曲げて行なってください。
5. 仮止めしていたミラーを締め付けます。

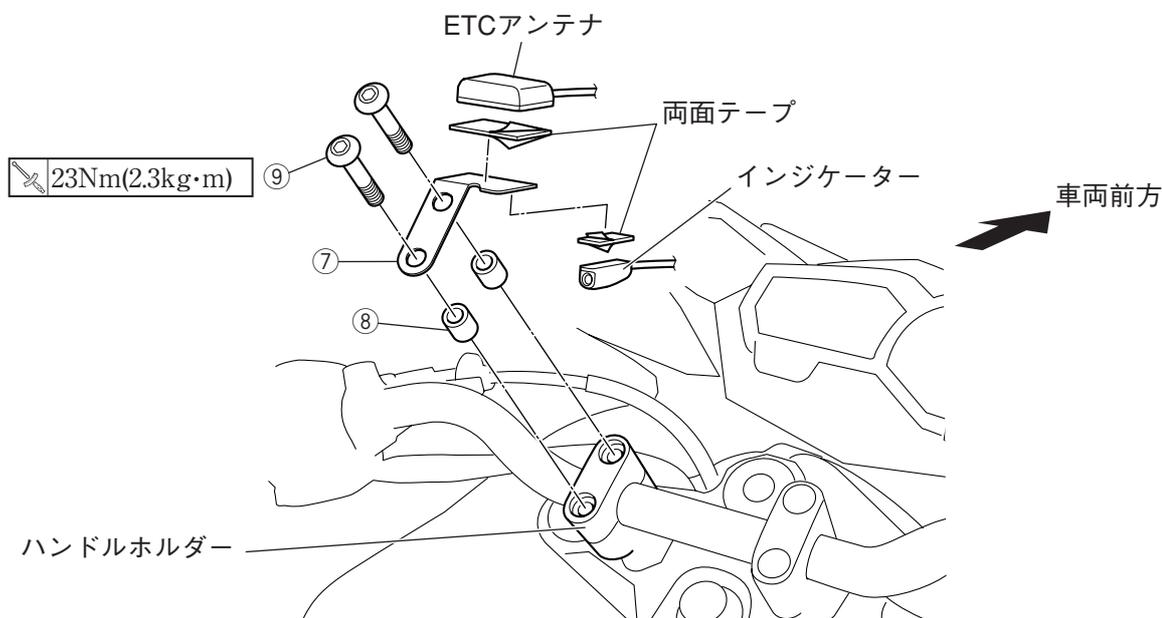
注 意

勢いよくブラケット1①を曲げないでください。破損する恐れがあります。徐々に力を加えてください。

※イラスト中の車両は例です。実際に組み付ける車両のサービスマニュアルを参考にして組み付けてください。🕮

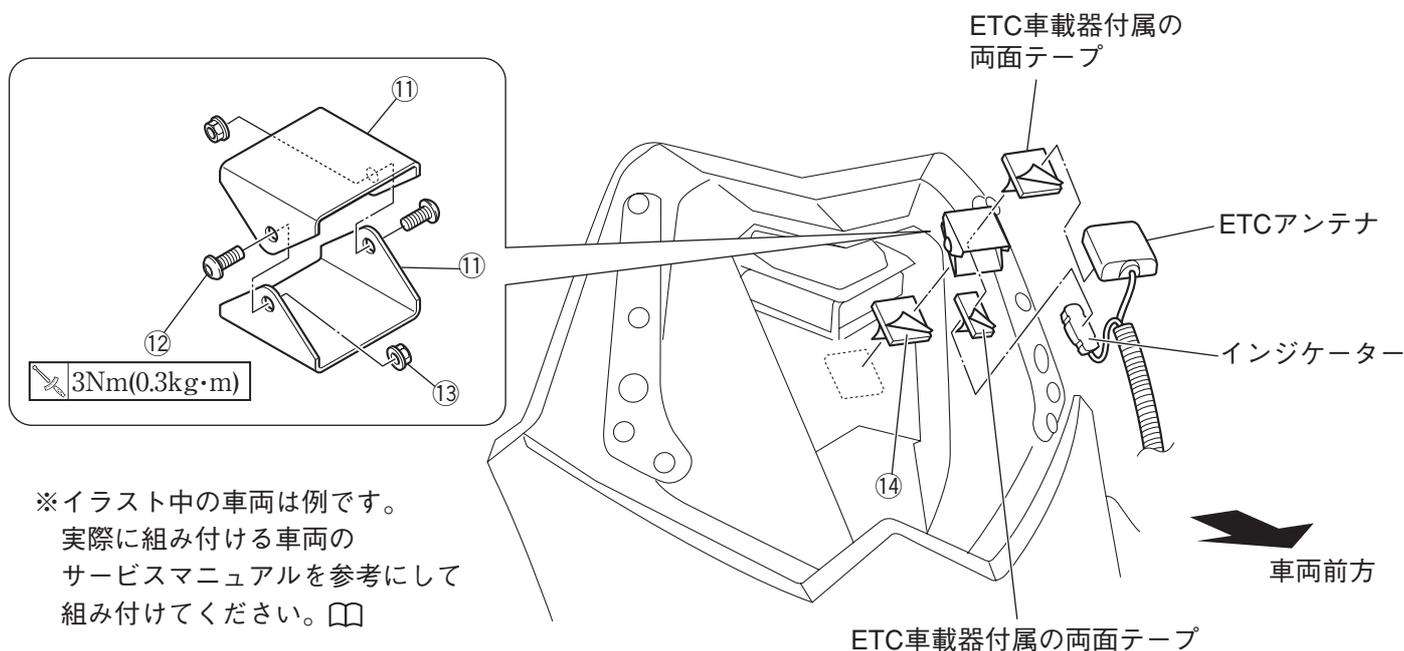
■ ハンドルマウントタイプ

1. スタンダード車のハンドルホルダーを固定しているボルトを取り外します。📖
2. ブラケット⑦とハンドルホルダーの間にカラー⑧をはさみ、ソケットヘッドボルト⑨で固定します。
3. ETCアンテナとインジケーターを、ブラケット⑦にETC車載器付属の両面テープで貼り付けます。

⚠ 警 告

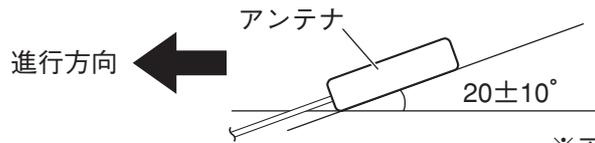
ソケットヘッドボルト⑨は車両前側を先に締め付け、次に後側を締め付けてください。順番を間違えるとハンドルバーが固定されず、思わぬ事故につながる恐れがあります

※イラスト中の車両は例です。実際に組み付ける車両のサービスマニュアルを参考にして組み付けてください。📖

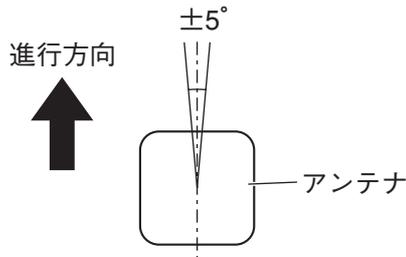
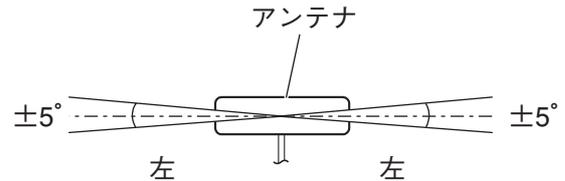
■ カウルマウントタイプ

1. ブラケット⑪2個をボタンヘッドボルト⑫とフランジナット⑬で仮組みします。
2. ブラケット⑪を車両のカウルに両面テープ⑭で貼り付けます。無塗装樹脂部分に貼り付ける場合は、プライマー⑮を塗り、乾燥させてから両面テープ⑭を貼り付けてください。
3. ETCアンテナとインジケーターを、ブラケット⑪にETC車載器付属の両面テープで貼り付けます。
4. 「**ETCアンテナの角度調整**」を参考に位置を調整します。調整後、仮止めしていたボタンヘッドボルト⑫を締め付けます。

※イラスト中の車両は例です。
実際に組み付ける車両の
サービスマニュアルを参考にして
組み付けてください。📖

ＥＴＣアンテナの角度調整

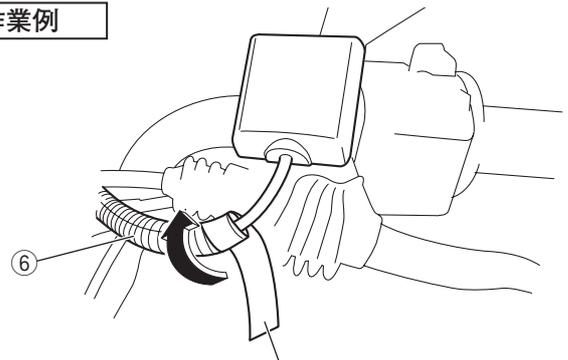
ETC車載器のアンテナは、路側アンテナからの電波を確実に受信するために、以下の条件で組み付けてください。

・表面を進行方向に向ける。
・前後角度は、進行方向に対して水平より20±10°に傾ける。

※アンテナに前後の指定はありません。

・回転角度は、進行方向に対して±5°以内で組み付ける。

・左右角度は、左右方向に対して水平より±5°以内で組み付ける。

※詳細はETC車載器に付属の取扱説明書をご覧ください。

チューブの組み付け

各配線を保護するためにチューブ⑥を組み付けます。また、チューブ⑥の両端は推奨ワイヤーハーネステープ 90793-80035（5本入り）を巻いて固定してください。

作業例

取扱上のご注意

⚠ 警告

- **組付後と走行前に、各組付部に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にボルトやナットの増締めをしてください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。**
- **走行中にETCカードのセットや操作をしないでください。重大な事故につながる恐れがあります。**
- **ETCゲートを通過する際は、制限速度を守り、ETC車載器が正常に作動していることを確認してください。ETC車載器が作動せずETCゲートが開かないと、重大な事故につながる恐れがあります。**

注 意

- **ETC車載器は精密機器ですので、一般公道走行以外の厳しい走行条件では使用しないでください。ETC車載器の破損や不具合発生の原因になる恐れがあります。**
- **車両から離れる場合は、盗難防止のためETCカードをETC車載器から取り出してください。**

●商品に関するお問い合わせ

〒432-8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053-443-2187